

第1章 「数列」

1. 数列序論

hmb-1-1

(pdf ファイル)



学習マップ

数列の基本概念

最も基本的な数列

- 等差数列
- 等比数列

数列についての基本操作

数列についての基本操作

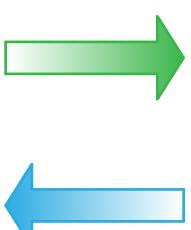
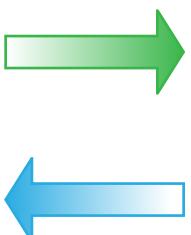
- 第 n 項までの和, \sum 記号
- 階差数列

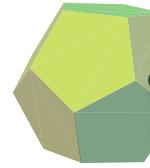
応用的数列

- いろいろな数列
- 群数列の考え方

回帰的定義

- 漸化式
- 数学的帰納法





数列の基本概念

正の奇数を小さい順に並べると、次のようになる。

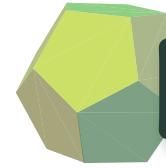
$$1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, \dots \quad \dots \textcircled{1}$$

また、24の正の約数を小さい順に並べると、次のようになる。

$$1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24 \quad \dots \textcircled{2}$$

①や②のように数を一列に並べたものを**数列**といい、それぞれの数を、その数列の**項**という。

数列①のように、項が無限に続く数列を**無限数列**といい、数列②のように、項が有限で終わる数列を、**有限数列**という。



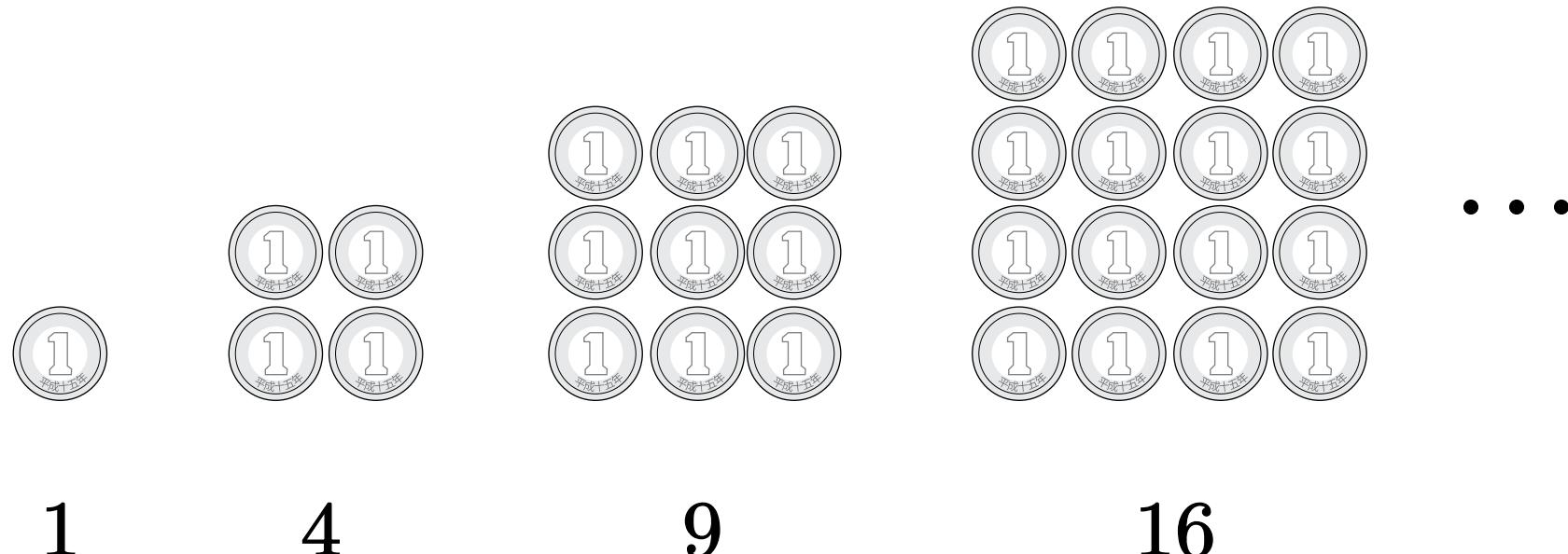
四角形数の列

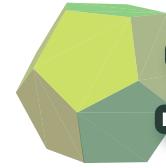
下の図のように、硬貨を正方形形状に並べていくと、
それぞれの硬貨の総数は、数列

$$1, 4, 9, 16, 25, 36, \dots$$

をつくる。

四角形数





三角形数の列

下の図のように、硬貨を正三角形状に並べていくと、
それぞれの硬貨の総数は、数列

1, 3, 6, 10, 15, 21, …

をつくる。

三角形数

